

1. 卒業の認定

本学校に3年以上在学し、学則で示された総ての科目、98単位（3,000時間）の単位修得の認定を受け、学校運営会議の議を経て、学校長が卒業を認定します。

2. 成績評価

成績の評価は、それぞれの授業科目の学修が十分に行われているかどうかを判定するために行われるもので、その評価結果によって科目ごとの単位を認定します。

1) 授業科目の評価

- ・科目ごとに、筆記試験、小テスト、レポート、技術試験等の評価方法および点数配分をシラバスに記載しています。
- ・実習においては、実習評価表に基づき評価をします。
- ・出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目についての評価を受ける資格を失います。
- ・授業科目の評価は、優（80点以上）、良（70点から79点）、可（60点から69点）及び不可（60点未満）とし、可以上が合格です。

2) 成績評価における客観的な指標の算出方法

履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出し、100点満点で点数化します。50点未満、50点以上～60点未満、60点以上～70点未満、70点以上～80点未満、80点以上～90点未満、90点以上～100点を指標の数値とし、各指標の数値の中に該当する学生の人数を示し、当該学年における成績の位置づけを確認します。